

| 分野 | 農業水利改良 | | 事業番号 | 49 | 事業名 | 県営かんがい排水 | |
|--|--|--|-----------------|-------------|---|----------|----------|
| 市町村名 | 伊那市 | ふりがな 箇所名 | みぶがわうが 三峰川右岸 | | 工 期 (年度) | 当 初 | H6 ~ H11 |
| 当回事業費 | 700,000 千円 | | 費 用 対 果 効 果 | 当初 | 1.06 | 実 績 | H6 ~ H18 |
| 最終事業費 | 1,223,000 千円 | | | 評価時 | 1.21 (計画変更時) | | 完了後経過年数 |
| 事業化の目的 | 整備後30年以上が経過し施設の老朽化に伴う用水不足、維持管理費・労力の増嵩が顕著であるため、施設の補修・補強・改修によりかんがい用水の安定供給及び地域農業経営の向上を図る。 | | | | | | |
| 事業等経過 | 当初計画内容 | 水路トンネル L=2,379m 開水路 L=3,865m | | | | | |
| | 最終事業内容 | 水路トンネル L=2,329m 開水路 L=3,923m 水路橋 1橋(L=98m) | | | | | |
| | 変更理由 | 平成11年度の点検調査の結果、三峰川を横断する水路橋について老朽化に伴う漏水や構造的に不安定な箇所があること等が判明したため、補修・補強等対策の必要が生じたことにより事業費・事業量が増加した。 | | | | | |
| 評価内容 | | | | | | | ランク |
| 事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない) 開水路の改修や隧道の補修、水路橋の補強工事を実施し、かんがい施設の長寿命化が図られ安定的な用水供給ができた目的を達成した。 | | | | | | | B |
| 事業実施に伴う自然環境の変化(A:環境がよくなった B:影響なし C:影響あり D:影響が大きい) 開水路、隧道について現況施設の更新であり自然環境の変化は少ないが、三峰川を跨いでいる水路橋(虹橋)については、施設保護のための塗装の塗り替えにあたり周辺環境への調和を図るため、関係者の皆様方からご意見をいただく中で決定し、環境が良くなったとの評価を得ている。 | | | | | | | A |
| 施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切にされている C:やや不十分 D:適切にされていない) 本水路は三峰川右岸の1,143haを潤す幹線水路であり、その維持管理は三峯川沿岸土地改良区連合が担っており適切に行われている。そのうち開水路については近隣農家による草刈りや水門管理が行われており良好な維持管理がなされている。 | | | | | | | A |
| 地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い) 工事の必要性、納得度、重要性、満足度について、9割以上の方から評価されている。 | | | | | | | A |
| 改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要) 当事業としての改善の必要性はない。 | | | | | | | A |
| 事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし) 水路橋上部の管理道路について、伊那市(旧高遠町)との共同事業として歩道の整備を実施したことにより、周辺住民の安全性、利便性の向上に大きく寄与している。(通学路や生活道路として利用) | | | | | | | A |
| 部 意 見 | 農業生産基盤の主要施設であるかんがい施設の更新を行うことにより、安定した用水の供給が図られ事業目的を達成している。 | | | 政 策 評 価 意 見 | 農業用水の安定供給が図られ、事業の目的を達成している。また、事業目的以外で地域へ貢献している。 | | |
| 今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等 昭和30年代から40年代にかけて多く造成された農業用水施設は耐用年数を経過し老朽化が著しいため、施設の補修・補強・更新を計画的、効率的に実施し、施設の長寿命化を図る必要がある。 | | | | | | | |

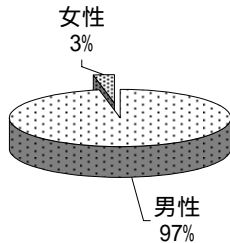
アンケートの方法及び対象

・伊那市美篤地域、伊那市高遠町の住民150人に対し、アンケートを実施した。

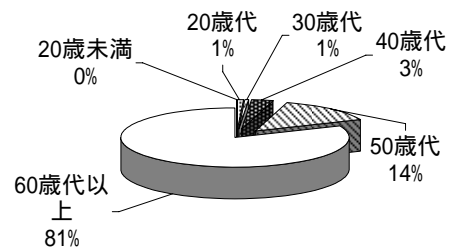
| | |
|-----|---------------------|
| 配布数 | 150 |
| 回収数 | 134 |
| 回収率 | 89 % (男性 97% 女性 3%) |

アンケート結果

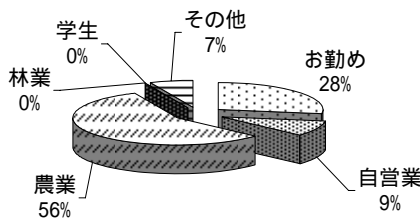
問1 性別



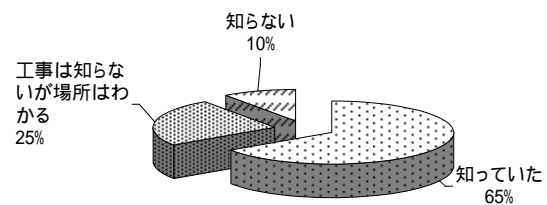
問2 年齢



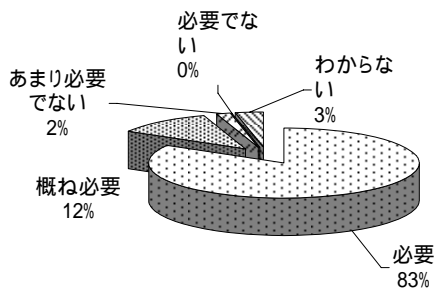
問3 職業別



問4 事業の認知度について



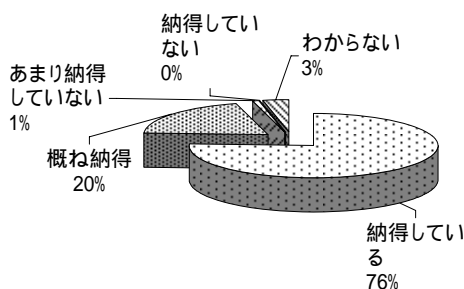
問5 - 1 事業の必要性について



問5 - 2 主な理由

- ・水の安定供給を図りながら水路整備をし、周辺の環境の調和と美化を良くしている。
- ・三峰川右岸地域の緑地帯と水稻の耕作地を守るために必要。
- ・食料自給率の向上のためには必要。
- ・虹橋は利便性の確保や安全な通行のためには最重要であり、なお水路として重要な橋であるので補強等は必要であった。
- ・施設の老朽化したものは直して使うのは当然。
- ・農業従事者が高齢化する今、集約農業を図る必要があるこのためには水利の安定化確保は必須条件。

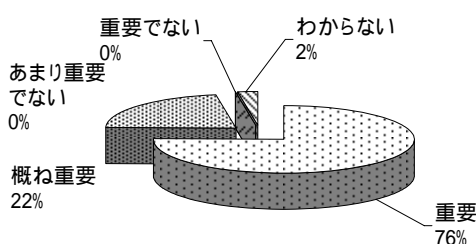
問6 - 1 事業への税金使用について



問6 - 2 主な理由

- ・多大な事業費なので地元だけではどうにもならない。
- ・公共的な施設だと思っている。
- ・農業放棄は国土の荒廃を招き取り返しがつかなくなる。自国での食糧自給の安定化が絶対必要。
- ・ある程度税金を投入していかないと工事ができないで先送りになってしまう。必要な時に必要な金を投入してもやむなし。
- ・地域に暮らす人の生活を良くするために税金が使われるのは納得できることだと思います。

問7 - 1 地域社会にとっての重要性について

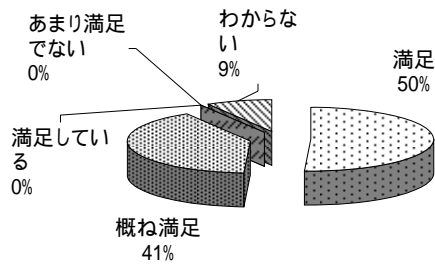


問7 - 2 主な理由

- ・地域経済の中心である農業の基本だから。
- ・虹橋は通学通勤に使用しているので新しくなって良かったです。
- ・場所によっては生活用水、防火用水として利用している。
- ・長野県内でも穀倉地帯である上伊那は河岸段丘で形成されているので段の上下を連なる農業用水路は適正に維持されていくことが必要である。
- ・農業用水として安定確保を図ることを目的の一つとすれば地区を越えて平等に享受するためには必要。

アンケート結果

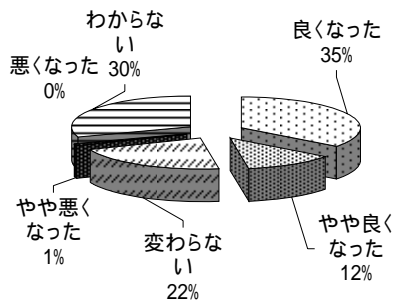
問 8 - 1 事業の完成結果について



問 8 - 2 主な理由

- ・ 老朽化した水路など漏水も止まり水の流れがよかった。
- ・ 水利状況が改善され、下流の水量がおおむね確保できる状況になった。
- ・ 耐震補強工事など安全面の工事がされたことはよかった。外観もよくなった。
- ・ 施設が新しくなり当面の補修等がなくなり良い。
- ・ 地域住民の利便性が向上した(虹橋)。
- ・ 地域農業にプラスになっている。
- ・ 環境が整備されることは良い事だと思います。

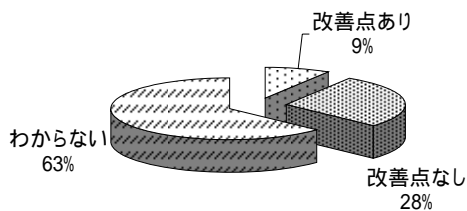
問 9 - 1 自然環境の変化について



問 9 - 2 主な理由

- ・ 改修なので変化なし。
- ・ 大気、水、植物、動物に対する状況は分かりにくいですが景観については環境にマッチして良いと思われる。
- ・ 水路の中の藻などがなくなりきれいになった。
- ・ 水路環境や自然環境は良かった。
- ・ 水辺生物にはストレスになる環境もあるだろうが水利補給エリアの拡大による水生生物の生息域拡大でプラスマイナスゼロの評価である。

問 10 - 1 工事の改善について



問 10 - 2 主な理由

- ・ 所々に水辺生物(ホタルなど)の生息区間を設ける工夫をしてもらいたい。
- ・ 地震対策は十分か。
- ・ 各幹線水路の水門調整についてさらに公平となるよう希望。

問 11 その他ご意見・ご要望

- ・ 常に現状を見て災害発生を防止し老朽化に対応した見直し対策を実施してください。
- ・ 老朽化が著しく悪くならないうちにまめに修理していければ良いと思います。
- ・ 日本が食料自給率が低い今、将来に向けて農業基盤の整備を図っていくことは必要不可欠であるので、人類以外の生物と仲良く折り合いながら一歩一歩事業を進めていってほしい。
- ・ 右岸用水、排水も設備の老朽化が進み維持に費用と手間が掛るので、地域の基盤確保のためにさらに事業の展開を望みたい。
- ・ 農家の皆様はもとより非農家の私たちも便利に利用させてもらい、火災時には大切な水でもあり感謝しています。
- ・ 単なる予算消化ではなく、その地域に住む住民のために有効かどうかを一番に考えて施行するようお願いする。
- ・ 各地区水路の維持修理をしたい。

施工前写真



施工後(現況)写真



三峰川を横断する虹橋



2号幹線隧道補修工事



3号幹線水路



5号幹線水路